

講習会「火災性状予測計算ハンドブック」

主催 日本建築学会 防火委員会

後援 (予定) 建材試験センター、公共建築協会、日本火災学会、日本建設業連合会、日本建築協会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本建築総合試験所、日本防火技術者協会

主旨

防火設計は、古くは仕様書的な基準に従って各部の構造、材料、設備の仕様を定めることが設計の主たる作業でしたが、今世紀初頭に性能的火災安全設計法が導入され、想定される火災の実況に応じて、過不足なく対策を組み合わせて合理的に安全を組み立てる考え方が示されてきました。それ以来、避難安全、消防活動、防火区画、構造耐火などの分野毎に性能的な考えに基づいた指針類が徐々に整備され、本会からもいくつかの書を刊行しています。そして、火災安全設計の個別の分野においては、これらの指針類が実務を先導する設計者の拠り所として使われてきました。

しかし、防火設計の各分野を網羅して火災性状計算を行うための指針は存在せず、専門技術者が各分野の指針を熟読して検討を進めるしか方法がありませんでした。本書は、これに応えるため、建築物の火災安全設計で通常必要となる基本的な火災性状計算を網羅的に解説し、設計実務者の助けとなるように作成されました。本書の構成と趣旨は、本会近畿支部防災計画部会により作成された「関数電卓による火災性状予測計算(2001年3月)」をベースとしています。同書では、火災安全設計実務における利便性を考慮して、関数電卓程度で計算可

能な火災性状予測手法の検討・整理を行ったものでしたが、本書もその考え方を引き継ぎ、対象とする範囲を今日に合わせて拡張したものです。そのため、火災性状を正確に予測することよりは、迅速に安全側の予測を行うことに重きを置いています。本書を用いれば、実務設計者が複数の設計案の比較検討を行う場合に、迅速に答えを得ることができ、思考が途切れることなく設計を進めるための一助となることを目指しています。

参加費 (テキスト代含む)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 日本建築学会会員 | 10,000 円 |
| 2. 後援団体会員 | 12,000 円 |
| 3. 上記以外 | 15,000 円 |

テキスト

『火災性状予測計算ハンドブック』 A4判、約 200 頁

申込み方法* 下記いずれかの方法でお申し込み下さい。なお、お電話での申し込みは受け付けておりません。

①参加申込書(郵送)による申込み 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(次頁)と参加券送付用封筒(82 円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②WEB からの申込み 日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。<http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払方法
東京 2018 年 3 月 2 日 (金)	建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)	220 名	①参加申込書(郵送)による申込み 日本建築学会 講習会「火災性状予測計算ハンドブック」係 〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 TEL: 03-3456-2057 ②WEB からの申込み https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=612834	○銀行振込 ・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ) ニホンケンチクガツカイ ○現金書留 ○クレジットカード決済 <small>※領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方には当日、休憩時間に受付でお渡ししますので、お申し出ください。</small>
●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施いたします。こちらを視聴希望の方は下記 URL からお申し込みください。なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 http://www.aij.or.jp/event/list.html?categoryId=2 動画配信申込締切: 2018 年 2 月 22 日 (木)				

プログラム

時間	13:30~13:40	13:40~14:40			14:50~15:50			16:00~17:00	
内容	主旨説明	1 章 燃烧、 火災荷重	2 章 乱流拡散火災 の高さ 3 章 火災ブルーム	休憩	4 章 開口流量 5 章 熱移動 6 章 盛期火災	休憩	7 章 開口噴出 熱気流	8 章 煙の流動 と制御 9 章 避難	
講師	原田 和典 (京都大学)	野秋 政希 (建築研究所)	新谷 祐介 (竹中工務店)		北堀 純 (明野設備研究所)		野秋 政希 (前掲)	峯岸 良和 (竹中工務店)	

※司会は、山田茂(フジタ)が行います。講師は都合により変更となる場合がございます。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会 「火災性状予測計算ハンドブック」			(東京会場)
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分 *3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No.等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法 *3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3: 該当区分の□に✓を記入してください。

*4: 他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。

*5: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄